

# ほたるしょうたより

【 児童数配布 】

豊中市立螢池小学校 卒業号  
令和8年(2026年)3月17日  
校長 小林 洋子

## 学校教育目標

ともに学び、活動し、やりぬくよろこびを創造する一学びを力に—  
とことんともだち とことんやりぬく ほたるっこ

### ご卒業おめでとうございます。

卒業生のみなさん、今日まで学びを重ね、仲間とともに過ごした日々には数々の思い出が6年分詰まっているのではないのでしょうか。卒業証書を一人ひとりに手渡すことができたこと、堂々と受け取っていただいたこと、校長先生は本当にうれしく思っています。ありがとう。

みなさんとの一番の思い出は…なんといっても『ほたるっ子運動会』。まさか、運動会当日に学級休業って…そのことを教室に伝えに行った日のことを今でも覚えています。本当に悔しかった。そんな中でも仲間のことを思い、仲間に託し応援する姿に心を動かされました。そして実現した『ほたるっ子運動会』やりぬきましたね！サプライズにも感動しました。

人を思いやること、素直に感謝すること、どんなことにも立ち向かおうとするみなさんに通ずる言葉であり、贈りたい言葉があります。モンゴメリ作の『赤毛のアン』の中で、主人公のアンが、その日にしてしまった失敗や深く落ち込んでしまう出来事があった時に、担任のステシー先生がアンに語りかけた言葉…「明日はまだ失敗のない新しい日」。その日が、たとえ辛く悲しい日でも、失敗した悔しさで満ち溢れた日でも、明日はまだ「まっさらな新しい日」であり、明日に向かって新しい一歩を踏み出せば、未来が開けるということを込めた言葉です。みなさんなら、実感とともに思い出してくれるのではないかな？と思います。すぐに前向きになれない日だってあるでしょう。そんな時だって片足でも明日に向かって踏み出すことができれば、先へ進んで行けると思っています。

卒業式で家族や仲間に贈った感謝の言葉や『正解』を探し続けること、夢に向かって頑張ることを胸に、明日から始まる“まだ失敗のない新しい日”に、そして、未来に向かって自分の歩幅で一歩を踏み出し進んで行ってください。みなさんのことをずっと応援しています。

1年生から5年生の心のこもった言葉や歌のプレゼント！

そして…引き継ぐ螢池ソーラン。

